

コミュニティ・スクール通信

東連携型小中一貫校
学校運営協議会

第5回学校運営協議会を開催いたしました！

地域の皆様には、日頃より東連携型小中一貫校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。3学期、子どもたちは卒業式、修了式に向けて、それぞれの学年のまとめを行い、一日一日を大切に学校生活を送っています。

さて、第5回学校運営協議会を1月25日（水）、美九里西小にて開催いたしました。今回は、主に次の内容について話し合いました。

熟議の主な内容

1 学力向上について

会議前に、授業参観（2～6年）をしました。委員から次のような感想が述べられました。

- 子どもたちが落ちついて授業を受けていた。どの授業にも集中して取り組んでおり、子どもが主体的に考えたり、作品づくりを行ったりしていた。話し合いや発表も活発に行われていた。
- 少人数のよさを生かし、先生が子ども一人一人の学習状況をきめ細かく把握し、学習支援の手立てを講じていた。
- 子どもがわからないところを「わからない」と言える環境（互いに認め合える環境）があった。
- 5・6年の合同体育も、子どもたちが協力し合う様子が見られた。



授業参観の様子

2 東連携型小中一貫校の教育活動に関する調査（学校評価）結果について

12月に実施した調査結果から分かったことを確認しました。

- (1) 保護者・子ども共に、一貫校の教育活動に対して高い評価を維持している。
- (2) 「豊かな心」の取組では、子どもの意識がとても高い
- (3) 学校での「読書習慣定着の取組」が、保護者に認識されつつある。
- (4) 「連絡・相談のしやすい体制づくり」の評価がやや低い傾向にある。
- (5) 「アクションプラン」の周知が不十分（保護者・地域の方々にもっと知ってもらうことが必要）
- (6) 個別のアクションプランの取組では、保護者が「家庭の環境づくり」（家庭での読書習慣の形成、運動習慣の形成、インターネット機器利用のルールづくり）に課題を感じている。

今後も保護者の皆様のご意見を参考にしながら、東連携型小中一貫校をさらによい学校とするよう、学校運営協議会・学校が保護者の皆様と力を合わせて取り組んでいきます。

3 「EAST 子育てアクションプラン」の取組状況について

各校の児童会・生徒会を中心とした様々な活動や課題について話し合い、子どもたちの取り組み状況について情報を共有しました。

- 各校において、1学期に続き、児童会・生徒会役員と学校運営協議会委員との「アクションプラン情報交換会」を行った。子どもと委員がつながるよい機会となった。
- 各学校の実態に応じて「ゲームやスマホのルールを守ろう」「読書習慣の定着に向けて」「あいさつ運動や人権週間の取組」「体力の向上について」などを重点的に進めていた。

4 令和5年度東連携型小中一貫校学校要覧（教育プラン）、CSリーフレット等について

次年度の「学校要覧」「コミュニティ・スクール（リーフレット）」「まちのたからマップ」「まちのたからを学びに生かす9年間」を検討しました。令和5年度版これらの資料については、4月に保護者に配付し、各地域に回覧する予定です。